

令和6年度 たつの市立香島小学校 学校経営方針

I 基本理念

子どもたちにとって 「学びたい学校」
教職員にとって 「働きたい学校」
保護者・地域にとって 「応援したい学校」
学校・保護者・地域の一体化

チーム香島

II 学校経営基本方針

(さ)最善を希求する

- 知・徳・体の調和のとれた学校経営の推進（生きる力）
- 基礎基本と学びに向かう意欲を大切にした学力観の形成（主体性）
- 豊かな心や健やかな体を育む指導の工夫（独自性）
- 特別支援教育と人権教育を基盤とした学校づくり（自立・心の教育）

(し)慎重に行動する

- 児童の心身の安全を確保した信頼される学校づくり（信頼感）

(す)素早く対処する

- いじめの未然防止・教職員としての基本姿勢の確立（危機管理）

(せ)誠実に実践する

- 保護者・地域の声を傾聴した開かれた学校づくり（公開性）

(そ)組織で対応する

- 教職員の協働体制・学校評価による効率的な学校運営（協働）

III 学校教育目標

『学びあい、支えあい、ともに伸び行く やさしい学校』

－「やる気 根気 元気」いっぱいの子－

やる気…新しいこと、苦手なことなど何事にも挑戦する子

根 気…最後まであきらめずにやりぬく子

元 気…心も体も元気いっぱいの子

めざす児童像

- 「かしこく」 (知)
基礎・基本を身につけ、「自分の力で理解した」と実感できるよう、めあてに向かって行動する児童
- 「あかるく」 (徳)
仲間としっかり手をつなぎ、「自分の力で楽しめた」と実感できるよう、励まし合いながらともにのびる児童
- 「たくましく」 (体)
心と体を鍛え、「自分でそこにたどり着いた」と実感できるよう、最後までがんばりぬく児童

めざす学校像

- すべての児童に、心身ともに「健康に生きる権利」を保證できる学校
- すべての児童に、質の高い「教育を受ける権利」を保證できる学校
- すべての児童に、成長する者としての「子どもらしく過ごせる権利」を保證できる学校

めざす教師像

【批判的思考と建設的対話が両立できる教師】

- (か)感謝できる＝教育に熱中できているという事実
- (き)気配りできる＝すべての児童に (心配り・目配りとともに)
- (く)工夫できる＝楽しくわかりやすい授業をするために
- (け)謙虚になれる＝人間として成長し続けるために
- (こ)向上心を持ち続けられる＝教師として成長し続けるために

IV 学校経営の重点

【可視化】 学びの軌跡を可視化し、すべての児童が主体的な学びを創造していける教育をめざす

- (1)地域の教育力や文化、伝統を活用した特色ある教育課程を編成し実施する
- (2)学びの中に自ら決定できる機会を設定し、自己効力感を育てる
- (3)個に応じたきめ細かな学習形態を工夫し、確かな学力を育む習得型学習を工夫する
- (4)合理的配慮を意識した組織的な指導を行う (ユニバーサルデザイン)

- (5)外国語教育を充実させ、グローバル化する社会に対応できる能力の基礎を培う
- (6)G I G Aスクール構想で導入された1人1台端末を活用して、各教科等における学習活動の充実を図るとともに、子ども達に学び方(学習スキル)を身につけさせる。また、自ら学習内容を問い直せる批判的思考力を育成する

【協働性】豊かに他者とかかわる協働性を重視し、すべての児童が対話的な学びを創造していける教育をめざす

- (1)命あるものを大切にし、他人を思いやり、好ましい人間関係を育てる
- (2)人権教育・道徳教育の充実・深化を図る
- (3)インクルーシブ教育システム構築を見据え、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かく適切な教育的支援を行う
- (4)キャリア教育や様々な体験活動を推進する

【効率化】健やかな心と体の育成に努め、効率化の図られた計画と体験活動を基盤に、すべての児童が深い学びを創造していける教育をめざす

- (1)年間を通した体育的活動を充実させ、基礎体力の向上を図る
- (2)基本的な生活習慣を確立し、食育を組織的・計画的に推進する
- (3)学習の場としてふさわしい安全・安心な心とお教育環境の整備に努める
- (4)児童の発達段階や地域の実情に応じた防災・安全教育を推進する